

職員もキラリ！” 長門小

～ 襷と絆をつないだ「ともしびの里駅伝」～

22日(日)、「第34回ともしびの里駅伝」が、武石地域総合センター周辺を主会場に、武石地域内を7区間全25.2kmのコースで行われました。平成2年に武石村主催で始まった伝統ある大会です。残念ながら去年はメンバーが揃いませんでしたが、今年は、昨年度までのお仲間 T先生の声かけを Y先生が中心になって広げてくださり、チームを編成して出場することができました。ぶっつけ本番に近い状況での出場でしたが、“**参加することに意義がある!**”と開き直っての参加でした。メンバーで揃って練習することもできずに、それでもと前日にコース確認をしましたが、コースの高低差を感じ、かえって不安を大きくした先生方でした。



当日は雲一つない晴天！ 秋晴れに輝く武石の山々に囲まれたコースのなか、沿道の人たちや駆けつけてくださった先生方、家族の参加で来ていた子どもたちの声援を受けると、否応なしに分泌したアドレナリンと、レース前にチャージしたドリンクの力を受け、先生方7名は全力の走りを見せてくださいました。そして、襷を繋ぎ、全員が予想以上の好タイムで走り抜くことができたのでした。



<レース記録>

1区 (3.5 km 上り)	21' 58
2区 (3.7 km 下り)	19' 06
3区 (2.0 km 下り)	10' 20
4区 (3.3 km 上り)	18' 56
5区 (3.6 km 上り)	22' 13
6区 (3.7 km 下り)	18' 55
7区 (5.4 km 下上)	26' 53

総合 2時間18分21秒

(40位/43チーム)

「嫌だ～」 「ダメ～」などと言いながらも、先生方が職員室で盛り上がっていたことが、監督(校長)として、ただただ嬉しかったです。

選手の先生方、お疲れ様でした。

ありがとうございました！ 来年も懲りずに是非！！

完走証

No. 41

赤パンとゆかいな長門小学校 殿

記録 2時間18分21秒

(総合 第40位)

あなたは第34回ともしひの里駅伝
大会に於いてチームの心をひとつにし
一本のタスキをつなぎ完走されました
のでこれを証します

令和5年10月22日

ともしひの里駅伝大会

大会長 土屋 陽 一

